



天文資料

2021年 8月号

令和3年度 第5号 (8月号)

令和3年7月26日

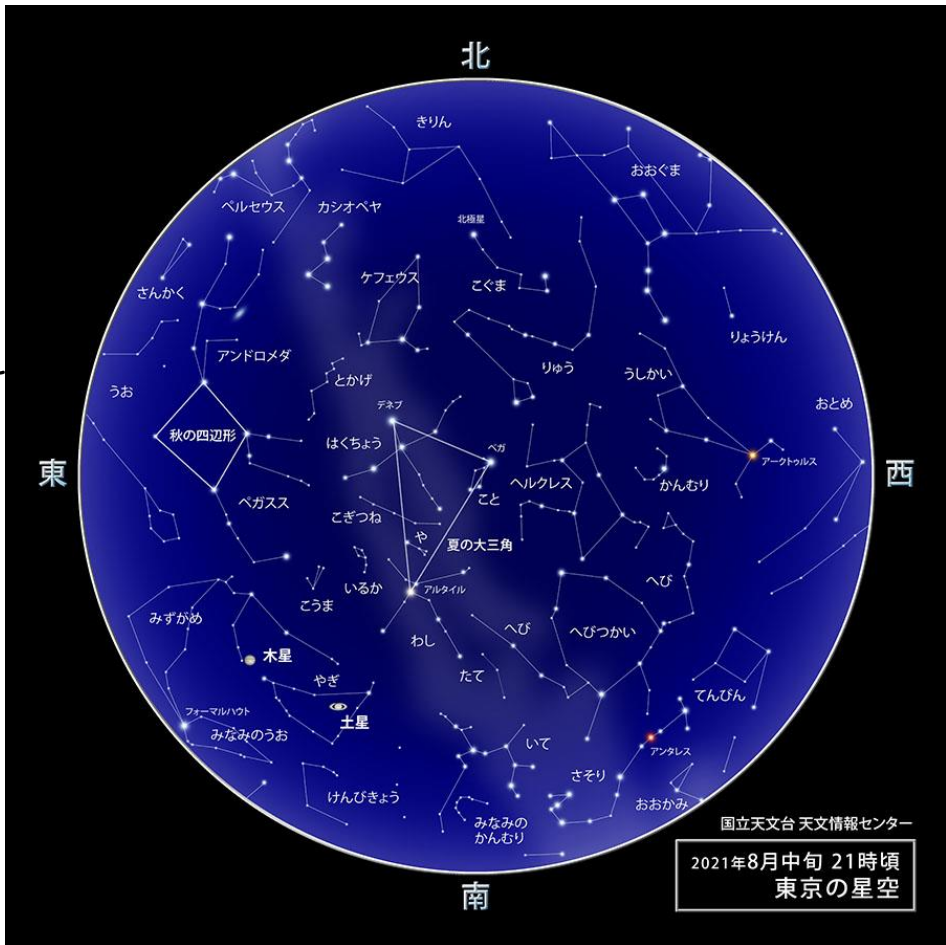
発行：佐世保市少年科学館

佐世保市少年科学館



<土星・木星が見ごろとなります！>

から くら じ ころ
空が暗くなった21時頃、こと
座のベガ、わし座のアルタイル、
はくちょう座のデネブが作る「夏
の大三角」が頭の真上付近に見え
くら そら なんぼく あわ くも
暗い空では南北に淡い雲のような
あま がわ よこぎ でんとうてき
天の川が横切っています。伝統的
たなばた じ き すじょう ふうけい
七夕の時季らしい頭上の風景です。
どせい もくせい だいわくせい み ころ
土星・木星の2大惑星が見頃を
むか ほしそら にぎ
迎え、星空をさらに賑やかにして
います。



ざりゅうせいぐん がつ にち よ あ ちゅうしん もっと おお りゅうせい み
ペルセウス座流星群は、8月13日の夜明けを中心に最も多くの流星を見せて
くれるでしょう。月明りの影響もほとんどなく、とても良い条件で見ることができ
そうです。

- 7日(土) 立秋(太陽黄経135度)
- 8日(日) 山の日・新月
- 13日(金) 4時ごろ、ペルセウス座流星群
- 14日(土) 旧暦七夕
- 22日(日) 満月
- 23日(月) 処暑(太陽黄経150度)



- 30日(月) 下弦
- 31日(火) 二百十日

※天体観望会のお知らせ 8月は定員に達しました。9月18日(土)19:30~

電話予約制(23-1517) 定員30名 9月4日(土)9:00から受付開始

当日が雨天、曇天の場合はプラネタリウムで星座解説を行います。

観覧料：小中学生150円、高校生以上320円